

第96回 全日本男子ホッケー選手権大会

2022年11月18日（金）～11月20日（日）

公式試合記録



公益社団法人

日本ホッケー協会

試合番号	開催日	開始時間	プール/回戦	試合会場
⑧	11月18日（金）	16:45	男子1回戦	大井ホッケー場 メインピッチ

チーム名 岐阜朝日クラブ (岐阜県)	10	2 1 Q 0 3 2 Q 0 4 3 Q 1 1 4 Q 0	1	チーム名 朝日大学 (岐阜県)
--------------------------	----	--	---	-----------------------

出場時間	背番号	氏名 (GK/C)	G	Y	R
×	1	河邊 皓星			
×	2	山田 翔太			
×	3	井上 拓哉			
×	4	藤井 辰憲			
6	5	加藤 宏明			
×	6	永井 祐真			
4	7	高島 寛司			
×	8	田中 世蓮 (C)			
46	11	上田 健太 (GK)			
4	12	佐橋 翔太			
×	14	縣 諄			
5	15	福田 昇司			
×	18	落合 晴輝			
26	20	北河 拓実 (GK)			
5	21	伊帳田 樹			
×	24	千葉 健寛			
×	27	小沢 諒			
×	30	吉川 貴史 (GK)			
コーチ					

出場時間	背番号	氏名 (GK/C)	G	Y	R
×	1	石田 昶弥 (GK)			
×	2	後藤 新 (C)			
×	3	松本 幸也			
16	4	鈴木 亮介			
×	5	清水 優大			
×	6	田中 玲也			
×	7	川崎 龍人			
4	9	秋吉 信宏			
×	10	布施 亮太			
×	11	福本 敦史			
5	12	徳島 佑一			
×	13	松本 聖			
×	14	山崎 和樹			
5	15	澤井 裕成			
4	16	吉泉 辰哉			
11	18	杉山 晴哉			
×	21	藤原 陸人			
5	25	田中 拓斗			
コーチ					

監督 藤井 辰憲
アンパイア 成田 健一
スコアリング ジャッジ 栗原 崇
T O 高野 禎

監督 長屋 恭一
アンパイア 野澤 達
タイミング ジャッジ 清水 雅生
リザーブ アンパイア 堀 詩以奈

チーム	時間	No.	種類	得点	チーム	時間	No.	種類	得点	チーム	時間	No.	種類	得点
岐阜朝日	2	2	PC	1 - 0	朝日大学	31	6	FG	5 - 1	岐阜朝日	57	2	PC	10 - 1
岐阜朝日	14	24	PC	2 - 0	岐阜朝日	37	12	FG	6 - 1					
岐阜朝日	17	6	FG	3 - 0	岐阜朝日	38	1	FG	7 - 1					
岐阜朝日	27	1	FG	4 - 0	岐阜朝日	40	18	FG	8 - 1					
岐阜朝日	30	6	FG	5 - 0	岐阜朝日	45	27	FG	9 - 1					

種類：FG = フィールドゴール, PC = ペナルティコーナー, PS = ペナルティストローク

特記事 VUMP 相馬 知恵子

第4試合

岐阜朝日クラブ 10 $\begin{pmatrix} 2 & 1Q & 0 \\ 3 & 2Q & 0 \\ 4 & 3Q & 1 \\ 1 & 4Q & 0 \end{pmatrix}$ 1 朝日大学

得点	岐阜朝日ク:2分(山田、PC)、14分(千葉、PC)、17分(永井、FG)、27分(河邊、FG)、30分(永井、FG)、37分(佐橋、FG)、38分(河邊、FG)、40分(落合、FG)、45分(小沢、FG)、57分(山田、PC)		
	朝日大:31分(田中(玲)、FG)		
戦評	<p>岐阜朝日のセンターパスで試合が開始された。開始早々、岐阜朝日の1番川邊が右サイドからドリブルで切り込みPCを獲得すると、2番山田がフリックシュートを決め、1-0とする。朝日大も2番後藤を中心に果敢に攻め込むが、得点までつながらない。14分に岐阜朝日がPCを取り、24番千葉がフリックシュートを決め、2-0で第1Qを終える。第2Q17分、岐阜朝日6番永井がスィープで押し込み3-0とする。中盤での攻防が続く、27分岐阜朝日の27番小沢の華麗なパスから1番川邊がスィープで今日2点目を決める。終了間際の30分に6番永井が追加点をあげ、5-0で前半を折り返した。第3Q開始早々の31分、朝日大がサークル付近のフリーヒットで、ゴール前のこぼれ球を6番田中(玲)が押し込み1点を返す。37分に岐阜朝日12番佐橋が混戦の中押し込み6-1となり、さらに38分にリバウンドを1番川邊が押し込み7-1。41分に18番落合がブッシュシュートを決め8-1とし、リードを広げる。終了間際の45分に岐阜朝日27番小沢が右からヒットシュートを決め、9-1で第4Qへ進む。1点でも返したい朝日大は、第4Q立ち上がりから激しくプレッシャーを掛けに行くが、チャンスを作れない。両チームの攻防が続く、57分に岐阜朝日2番山田がPCからフリックシュートを決め、10-1となった。試合終了間際に朝日大がPCを取るが、岐阜朝日のGK11番上田が好セーブをし、そのまま試合終了。大量得点をとった岐阜朝日が明日の準決勝へと駒を進めた。</p>		
テクニカルオフィサー	高野 禎	アンパイア	成田 健一
ジャッジ	栗原 崇/清水 雅生		野澤 達